

みなさまからいただいたご意見の紹介

M08-04 「自然環境や景観の保全にも配慮して欲しい」

【意見例】



核都市広域幹線道路の整備の際、景観自然を重視したルートで、見沼田んぼをなるべく開発しない方向で整備してほしい。

(埼玉県越谷市在住の方からオープンハウスでいただいたご意見)



見沼の緑豊かな自然環境を維持しつつ、景観も考慮した道路整備をしてほしい。

(埼玉県さいたま市見沼区在住の方からアンケートでいただいたご意見)



核都市広域幹線道路を整備する際には、高架構造や地下化など、見沼田んぼの自然環境に配慮してほしい。

(埼玉県越谷市在住の方からオープンハウスでいただいたご意見)



見沼田んぼの豊かな自然や景観をできる限り保全して、道路を整備してほしい。道路設計時に、周辺の緑化など景観に配慮した工夫もしてほしい。

(埼玉県さいたま市見沼区在住の方から見沼田圃関係団体個別意見交換会でいただいたご意見)



見沼エリアは都市部にありながら、その自然や豊かな景観が残されている地域であるため、交通整備に伴う景観の変化には抵抗感がある。

(埼玉県さいたま市緑区在住の方からアンケートでいただいたご意見)

M08-05 「見沼田んぼの治水機能の役割を維持して欲しい」

【意見例】



現在は見沼田んぼが調整池になっていることで、下流（川口市）が浸水しないようになっている。

(ワークショップでいただいたご意見)



核都市広域幹線道路の整備により、見沼田んぼ付近の排水機能の高機能化が期待できる。

(埼玉県さいたま市見沼区在住の方からアンケートでいただいたご意見)

M08-06 「見沼田んぼを自然観光資源や、災害時の防災拠点として活用することを期待している」

【意見例】



見沼田んぼは耕作放棄地が多いため、保全するだけでなく活用する視点が必要である。

(ワークショップでいただいたご意見)



見沼田んぼの景観に配慮しつつ、さいたま見沼ICに道の駅を併設するなど、見沼田んぼの活性化に繋がるような計画を検討してほしい。

(ワークショップでいただいたご意見)



見沼田んぼは大都会の中の豊かな自然であり、様々な植生や神社・貝塚などの歴史的資源、近隣住民の伝統的習慣などが今も現存している。見沼田んぼを子供や学生の学びの場、世代間交流や地域を知る場として活用してほしい。

(埼玉県さいたま市見沼区在住の方から見沼田圃関係団体個別意見交換会でいただいたご意見)



核都市広域幹線道路の整備の際、川口ハイウェイオアシスのように公園と一体化したSA・PAを整備し、見沼田んぼを観光地として生かすことで、地域活性化に繋がることを期待する。

(埼玉県さいたま市西区在住の方からオープンハウスでいただいたご意見)